



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF

TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ

〒 662-0977 西宮市神楽町

5-23

西宮 YMCA 内

Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ

2024年3月会報

第423号

主題・標語

国際会長(IP)

Urlik Lauridaen (Denmark)

主題 "Let Your Light Shine" 「輝かそう、あなたの光」

スローガン "Good Communication Is the Cornerstone in Every Cooperation"

「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」

アジア太平洋地域会長(AP)

Keiko Tonegawa (Japan)

主題 "Be the light for change 「変革のための光となろう」

スローガン "Shine and empower through fellowship 「親睦を通じて輝き、力を得よう」

西日本区理事(RD)

深谷 聡 (名古屋クラブ)

主題 「未来に灯そう(ともそう)きぼうの光」

副題 「互いに認め合う 世界の友」

六甲部長

井出 浩 (神戸クラブ)

主題 「YMCAとのさらなる協働を目指して」

宝塚クラブ会長

石田由美子

主題 「楽しくなければワイズじゃない！」 No enjoyment ,no Y's life

今月のテーマ : CS(地域奉仕)

CS活動(地域奉仕活動)で輝く未来を。  
~CS事業報告、CS事業資金申請とCS献金も  
よろしく願い致します。

地域奉仕・環境事業主任 川口 恵(名古屋)

2024年2月例会(ハイブリッド)

日時 : 2024年3月13日(水)18:30

場所 : 宝塚西公民館

会費 1500円

ドライバー 青柳美知子 武田寿子

開会点鐘 石田由美子会長

ワイズソング 全員

聖書・今日の聖句 若林成幸

ゲスト・ビジター紹介 会長

会食

お話し

中野郁夫さん

「中食ビジネス・サラダカンパニーの取り組み」

各委員会報告

YMCA報告

ニコニコファンド

誕生日のお祝い 会長

ニコニコファンド

閉会点鐘 石田由美子会長

2023~2024 役員	会長 石田由美子
	副会長 武田寿子
2月 実績	書記 福田宏子
	会計 小林康男、郡家学
	会計監査 加藤光信、若林成幸
	担当主事 橋本唯
	メネット連絡 小林貴美子
	直前会長 小林康男
	3月 誕生日
2月 実績	例会出席者数 22名(ズーム1名)
	在籍会員数 19名
ここにこBOX 7,500円 累計 34,900円 ファンド(たからムネ) -12,400円 累計 25,115円 (真菰茶) -4,000円 累計 24,375円 (豚肉) 0円 累計 5,000円 ファンド合計 89,390円	出席会員数 13名(ズーム1名)
	出席率 73.6%
	メイクアップ(内数) 1名
	メネット・コメント・孫メット 2名(ズーム0名)
	ゲスト・ビジター 4名(ズーム0名)
	例会充足率 115%
	アソシエイト会員 2名(ズーム0名)
	ここにこBOX 7,500円 累計 34,900円
	ファンド(たからムネ) -12,400円
	累計 25,115円
(真菰茶) -4,000円 累計 24,375円	
(豚肉) 0円 累計 5,000円	
ファンド合計 89,390円	

## 聖句

イエスは、「わたしの母、わたしの兄弟とはだれか」と答え、周りに座っている人々を見回して言われた、「見なさい。ここにわたしの母、わたしの兄弟がいる。神の御心を行う人こそ、わたしの兄弟、姉妹、また母なのだ。」

(マルコ 3 : 34 - 35)

## 随想

ほぼ満席の電車でのことです。ある駅で、幼稚園年中くらいの男の子とその祖母らしい70歳くらいのご婦人が乗ってきました。元気な子で、大声でおばあちゃんと話しています。ご婦人はすぐに4人がけ「優先席」の一番奥に席が空いているのを見つけ、男の子をそこに座らせました。そして通路に立って、相変わらず男の子と話し続けています。男の子の横には年配の男性が座っていましたが、両側から大声で話しをされて、明らかに戸惑っています。ついに男性は「どうぞ」とご婦人に席を譲って立ち上がりました。するとご婦人は「待ってました」とばかりに席に座ると、男の子を横抱きにして、ますます楽しそうに話し始めました。孫がかわいくて仕方ないのでしょ。

一方、席を立った年配の男性は別の席を探しに行きましたが、優先席にしか空きが無いくらいですから、当然見つかりません。あまり丈夫そうには見えないこのお爺さんはしばらくウロウロしていましたが、とうとう諦めて、吊革を掴んで呆然と外を見ておられました。元気な男の子とご婦人は相変わらず大声で話しつづけ、おじいさんが向こう側で結局立ちっぱなしなことなどももちろん気づきません。周りもみんな自分のスマホ画面に夢中で、誰もこうした出来事には気づきません。

自分が子どもの頃は、幼稚園ぐらいになると、「あんたは子どもで元気なんだから立ってなさい」と言われていたことを覚えているので、とても気になります。「電車の中には杖ついたお爺さんとか赤ちゃん抱っこした母さんとかいるでしょ」と。今はそういうことは言われないのでしょか？

「家族が一番」。いま日本社会は、血縁としての家族を絶対視する傾向をますます強めつつあるような気がします。その一方で、傷んでいるのに誰にも気づいてもらえない人が増え続けているのでないでしょうか。しかしイエスに言わせれば、誰かが傷んでいたらちゃんと気づいてあげるのが神の御心を行うことであり、本当の家族なのだ、ということだろうと思います。

金田俊郎

## 2月第一例会報告

2月14日(水)18時30分から宝塚西公民館で2月例会が石田由美子会長の開会点鐘で始まりました。2月は「タイムオブファーストの月」で例会の食事を節約して差額を世界中で食事に困っている人に献金する例会です。2月はメンバーの中からアソシエイト会員の石原美生子さんから「宝塚今昔物語」を聞きました。



私は大阪生まれ、宝塚市に住んで26年でまだ宝塚住民としては新人にすぎません。素晴らしい話が聞けました。

宝塚市は武庫川の清流に生まれ、自然の産物が有り、そこにかかる橋が沢山あり、川辺両郡の文化交流が深められた話から始まり、現在の宝来橋、宝塚大橋、宝塚新大橋が設営される前、明治から大正にかけて千歳橋(ちとせばし)、宝来橋(ほうらいばし)、迎宝橋(げいほうばし)の三橋がかかっていたそうです。その一つ「千歳橋」を作ったのが石原さんの曾祖父様であるお話でした。私設橋でした。

宝塚市は橋を中心に旅館街や現在も有る「花のみち」に繋がっていました。昭和20年に阿久根台風で千歳橋は流失したそうです。もう一つ市民に親しまれた名所が有ったそうです。それは千歳橋から河原を1キロに広がった松林で「愛の松原」と市民から親しまれたそうです。そして名付親がクリスチャンで有った曾祖父様が聖書に出てくる「神の愛」にヒントを得て命名された話で終わりました。予定通り、20時30分、石田会長の閉会点鐘で終わりました。

長尾 亘

## 2月第二例会報告

日時:2月21日(水)18:30~20:30

会場:宝塚西公民館

出席:小林、郡家、武田、多胡、長尾、福家、若林、石田、福田h

### 1. スピーカー

3月例会 中野郁夫さん ロックフィールド「中食ビジネス・サラダカンパニーの取り組み」

4月例会 蓬萊元次さん 社会福祉法人希望の家

### 2. 3月以降の予定

① 3/02(土) 大阪クラブ 清水ワイズ、森本ワイズお別れ会 14:00 大坂土佐堀YMCA

② 3/04(月) 次期役員・井上総主事懇談会 長尾出席

③ 3/09(土) 次期会長研修会:長尾出席

3/09(土)~10(日) NGO展:ポップン参加 3/08(金):準備(たかラムネ、NGO 客用のクッキー等)

④ 3/16(土) 六甲部評議会:神戸 YMCA 宝塚クラブより6名以上

会議後懇親会(台湾料理)予定

- ⑤ 3/23(土) 希望の凧あげ:1:30~2:30, 2:45~3:30 絵本、フラ
- ⑥ 4/27(土) 神戸ポートクラブチャリティコンサート
- ⑦ 5/12(日) たからの市出展 10:00~14:00
- ⑧ 6/08(土) 第28回西日本区大会(名古屋) 6/07(金)前夜祭
- ⑨ 8/02(木)~8/04(日) アジア太平洋地域大会 熊本

- 3. 次期クラブ役員:別紙参照
- 4. 能登半島地震支援募金:3/15 締め切り 西日本区より送金
- 5. 京都ウエルクラブ DBC 検討:会員は10人前後
- 6. ブリテン:「聖書朗読・祈祷」を「今月の聖句・平和の祈祷」に変更

書記 福田宏子

## ゲストプロフィール

### 中野郁夫氏プロフィール



1997年立命館大学経済学部卒業。陸上競技部で活躍。卒業後、神戸商工会議所に就職、経済界の活動に関与すると共に地域経済振興のリーダーとして異業種交流会、研究会を積極的に開催した。

2002年2月、(株)ロック・フィールドに転職、社長室長、企画開発部長などを経て現在参与として経営トップのサポート、アドバイザーの重責を担っている。

## 六甲部メネット事業

### 第二回絵本プロジェクトの報告



六甲部メネット委員会のプログラムである「絵本プロジェクト」は今期で2回目で、「子供達の心を育てること」を目的として神戸YMCAの23の各施設へ図書券を送ってきた。今期はYMCAの意向で施設を5組に分け、最初のグループのたかとり児童館含めて5施設に贈る事になった。贈呈式も現場のたかとり児童館が引き受けて下さり、子供達の前で贈呈式を行えた。

そのあと、我がクラブアソシエイト会員の喜多邦子さんに絵本の読み聞かせをしていただいた。あいにくその日は学校の休校日だったので子供が少なく少し寂しい状況であったが、子供達が一生懸命耳を傾けてくれたのが印象的だった。「11匹の猫」のお話を本当に優しいきれいな声で読み聞かせて下さ

った喜多さんには準備にも心を砕いて下さり本当に感謝でした。又、遠いたかとりまで応援にかけて下さった石田会長も、そのお二人によって今期の「絵本プロジェクト」も大成功に終わった

六甲部メネット委員長 青柳美知子

### メネット事業・絵本プロジェクト参加報告

児童館で絵本の読み聞かせ！初めての経験でとても不安でしたが 当日 石田会長からいただいた励ましのお言葉を胸に 何とか頑張ることができました。

「一生懸命は必ず子ども達に伝わりますよ！」たかとり児童館の子ども達の心の片隅に私の声がちょっとだけ 沁みていれば幸いです。



アソシエイト 喜多 邦子

## 委員会報告

### 第 28 回西日本区大会実行委員会報告

第 2 回実行委員会が2月26日(月)、18時30分から神戸 YMCA で持たれました。

今回から小委員会活動報告が始まり、まず芦屋クラブ、宝塚クラブが担当するプログラム委員会が2月5日に開いた小委員会内容を報告。

単日開催決定に伴い前回大会総時間 715 分から今回450分に大幅圧縮の必要性を前提に、ルーティンの圧縮と交流の充実、神戸らしさの演出を基本方針とする案を若林成幸委員長から発表がありました。

何をカットし、何を残すか非常に難しいタスクです。

事務的になり過ぎない様にワイズの神髄である交流や神戸らしいアトラクション、お料理等広く情報を集めて検討して行きたいと思います。

大会前日に恒例の芦屋カントリークラブでのチャリティゴルフ大会も実施予定です。

又、2月9日(金)に会場小委員会も ANA クラウンプラザホテル神戸でホテル担当者と話し合いを持ちました。時間短縮のため大会プログラムと懇親会は同じテーブルプランで準備時間を減らす工夫も検討されました。

次回は3月25日(月)開催予定。

## 他クラブ訪問

### 大阪土佐堀クラブ福島眞一ワイズのエルマークロウ賞受賞祝いに参加

エルマークロウ賞は年度中に傑出した働きをした部長に与えられる国際賞。

2022～23年度は京都部と中西部の部長が理事の推薦で国際会長が二人を承認されたとのこと。そのお一人が中西部部長として活躍された大阪土佐堀クラブの福島眞一ワイズです。

福島ワイズは私がスポンサーで 10 年前に大阪土佐堀クラブに入会された。そのご縁で祝賀会にお祝いをと馳せ参じた。約 50 人の中西部を中心としたワイズ仲間が集まり、宝塚クラブからは石田ワイズと多胡の二人が参加した。

香櫨園の駅近にあるイタリアンのお店の「Cacucina」で開催された。

福島ワイズは退職後、ワイズ活動と趣味でクロマティハーモニカを

始められ、ことあるごとに彼がハーモニカ演奏を披露されてきたことが伝わってきていた。この祝賀会ではハーモニカの師匠の木谷さんが駆けつけられ、まずはハーモニカ演奏によるオープニングのお祝い。美味しいイタリアンを味わいながら楽しい談笑が続いたなかで、お店のシェフによる素晴らしいカンツォーネの歌、お店のアルバイトのお嬢さんのトランペット演奏。そして、イタリアから来日中の店員の方によるパイ生地を手のひらに乗せて空中で引き伸ばすパフォーマンス。福島ワイズの1年間の活動をスライドで振り返りそしてお祝いのコメントと。盛りだくさんのプログラムがあつという間にすぎ楽しい豊かな祝賀会だった。

帰りには「トントンインタビュー」の冊子がお土産として配られた。これは福島ワイズのアイデアで 2019 年から彼が始められた大阪土佐堀クラブのブリテンに毎回掲載されてきたワイズのメンバーへインタビュー。それが 50 人となった時に、エルマークロウ賞を受賞された記念と重なり、スポンサーの私を最後にプラス1として加えて冊子として編集されたもの。素敵な編集の冊子に改めて福島ワイズのワイズでの働きとワイズに関わる一人一人の活動の豊かさが伝わってきた冊子だった。

同時期、我が宝塚クラブの若林ワイズが六甲部部長でした。彼の働きは目を見張る素晴らしい働きをされました。宝塚クラブの CS 事業の素晴らしい働きが理事の目に留まり部長のクラブで、CS 取り組みの評価を皆さんに伝えたいと我がクラブが西日本区大会で CS 最優秀賞に輝くことになったことの経緯が有ったと思います。



多胡葉子

## 故清水汎ワイズと故森本榮三ワイズ「偲ぶ会」参加報告

2024 年 3 月 2 日、大阪ワイズメンズクラブ主催でお二人のワイズメン重鎮の偲ぶ会が YMCA 土佐堀会館で持たれました。

清水ワイズは 2022 年 10 月 25 日、森本ワイズは 2 か月後の 12 月 30 日にそれぞれ大きな功績を残されて天に召されました。

中西部だけでなく阪和部、六甲部から約 60 名のワイズメンがお 2 人への敬意、感謝の思いで集まり改めて天上での平安を祈りました。

嬉しい事に、清水佐智子メネット、森本好子メネットは大阪クラブの特別メネットとしてこれからも私達と一緒にワイズライフを楽しまれるとの事です。



石田 由美子



### 【YMCA ニュース】

2/25（日）、小雨の中ではありましたが、大丸神戸店前にて能登半島地震 YMCA 緊急支援募金の街頭募金活動を実施いたしました。リーダー14名、ワイズ4名、スタッフ4名、計22名のメンバーで活動することができました。皆様からご支援いただきました募金額は、47,207円でした。多くの方々からご支援いただきましたことに感謝申し上げます。

参加したリーダーにとって今回が初めての街頭募金活動でした。能登半島の方々のために何かをしたいけれど、どのように一歩を踏み出せばいいのか分からない、そんなリーダーたちの熱い想いを共有してから、街頭に立ちました。彼らはそれぞれの思いを乗せ、大きな声で街中の人たちに伝えることが。YMCA 職員としても嬉しい1日でした。



連絡主事 橋本 唯



## 編集後記

ブリテン作成は前月末までに送る事を目標に作業を進めています。しかし、第二例会議事録を載せる事が大事で第3週水曜日から作業に入ります。校正作業に3日とすると原稿を集める期間は5日しか有りません。

お願い、第三水曜日の第二例会までのブリテン記事が有りましたら、5日以内を書いてブリテン作成係まで送ってください。なお、出来るだけ早く、例会前に送る理由は例会プログラムのなかでの担当役割をしっかりと確認してもらうことです。

ブリテン担当 長尾 亘